

青梅上成木ふれあいの森活動報告書

(定例・自主・グリーン・その他)

2019年4月7日

田代会長 殿
運営委員・会員 各位

活動責任者 前田清治
報告書作成者 前田清治

活動日

2019年4月7日(日) 天候 晴れ

田代	尾上	永山	渡辺	萩原
江藤	竹本	佐藤	前田	
郡 司(体験参加・入会)				計10名

順不同

活動目的：間伐

活動スケジュール

8:30 東青梅駅集合
8:50 ミーティング・資器材準備
9:30 準備体操、カラ沢から入山
10:10 看板エリアで安全祈願
10:20 間伐開始
14:20 下山完了
14:45 道具清掃、解散

車提供：渡辺・田代・江藤

活動内容、

間伐作業	道作り作業・補修	自然観察	木工作业	交流活動
3本				

記事

- 2019年最初の定例活動にあたり活動の安全を祈願しました。
- ふれあいの森が活動している区域は業者による2割間伐が終わり、6日に里仁会と共同で伐倒対象木を選木(178本)しました。そのほとんどが足元の悪い急斜面にあり且つ、幹回り80cm以上の今までの大鋸(刃渡り370mm)では伐倒できないものです。
- 今日は、公社消耗品費で購入した刃渡り50cm大鋸(通称カタナボーイ)を駆使して幹回り88cm、127cm、155cm3本の間伐しましたが、足元の悪さ、掛り木、玉切り処理などに今までの2~3倍の時間と労力を要し午前2本、午後1本の間伐で活動終了でした。幹回り155cm伐倒時には隣接木の枝を大量に落枝させながら今までに体験したことのない地響きが起きました。
- 幹回り127cm、157cmの伐倒で、今まで以上に伐倒方向の選定、受け口の向き角度の重要性、急傾斜地での転倒、転落及び落枝等に配意した基本に忠実・安全第一の活動を痛感しました。